

2014年 第1期 ヴィラ鴨川招聘アーティスト

アン・コッテン

Ann Cotten

作家・詩人



© Alexander Rosenzweig

1982年アメリカ・アイオワ生まれ。ウィーンでドイツ文学を学ぶ。デビュー作の詩集『外来語辞典ソネット (Fremdwörterbuch-sonette)』で、ラインハルト・ブリースニッツ賞 (2007年)、クレメンス・ブレンターノ賞 (2008年)、ヘルマン・ヘッセ奨励賞 (2012年) を受賞。2010年には散文と抒情詩を結びつけた第二作『フロリダ空間 (Florida-Räume)』で注目を集めた。これまで、オーストリア国家奨学金 (2008年と2009年) とカネッティ奨学金 (2010年と2011年) 等を授与されている。2014年、小説『Der schauernde Fächer』で、ヴィルヘルム・レーマン賞およびシャミッソー賞を受賞。ベルリン在住。

Suhrkamp出版社
http://www.suhrkamp.de/autoren/ann_cott_en_5973.html

ダヴィッド・ハーナウアー

David Hanauer

デザイナー



© Lutz Sternstein

1982年ミュンヘン生まれ。婦人服仕立屋としての養成を受けた後、カールスルーエ造形芸術大学でプロダクトデザインを学ぶ。オブジェおよび家具として空間に設置・使用することが可能な木製構造物『生きる構造 (The Living Structure)』で有名になり、2011年制作の『世界中のカーペット (Worldwide Carpets)』で、国際的にも大きな注目を集めるようになった。2012年のミラノ家具見本市では、『生きる構造』『赤黒』『世界中のカーペット』を出品。『世界中のカーペット』は、2013年秋～2014年1月まで、メキシコのオアハカ・テキスタイル博物館の展覧会で展示された。カールスルーエ在住。

公式サイト
<http://www.davidhanauer.de/>

アンネ・カトリン・グライナー

Anne Kathrin Greiner

写真家



© Alexander Hill

1975年ヴァインハイム生まれ。写真と映画をエジンバラ・ネピア大学とロンドンのロイヤル・カレッジ・オブ・アートに学ぶ。2004年秋、交換留学生として京都市立芸術大学に3ヶ月間留学。これまで、ベルリン、ロンドン、レイキャヴィック、パリ、コペンハーゲンなど、各地のギャラリーや美術館で作品を展示。2012年には、北部タイのレジデンスプログラムであるカムバン奨学金を得て、タイで滞在制作を行った。ゴルトラウシュ奨学金 (2010年)、写真コンクールPHPA賞の最終候補 (2011年)、ブルームバーグ・ニュー・コンテンポラリーズ (2005年) など、多くの賞を受賞している。ベルリン在住。

公式サイト
www.akgphoto.de
www.akgreiner.com

アルネ・ツァンク

Arne Zank

音楽家・アニメ映像作家



© Erik Weiss

1970年ハンブルク生まれ。ハンブルク応用科学大学でイラストレーションを学ぶ。ハンブルクのバンド「トコトニック (Tocotronic)」のドラマーとして、1995年以降10枚のスタジオアルバムを発表。同バンドで、ドイツ・レコード批評家賞 (2011年)、ハンブルク音楽賞 (2010年) 等を受賞した。ソロでは、本名のアルネ・ツァンクおよび芸名のDJ Shirley名義で作品を発表し、2008年に『LOVE and HATE from A to Z』をリリース。アニメーション作品『運命との付き合いについて』 (1996年) と『実験』 (1999年) ではグレゴア・シュトックマンと共同制作し、数多くの賞を受賞。ハンブルク在住。

公式サイト
<http://www.tocotronic.de/>

PROGRAMM

Kamogawa am Tag

Erleben Sie Gegenwartskunst aus Deutschland - Live!

11 Uhr - 21 Uhr Ausstellung

Werke und Publikationen der vier Künstler werden in der Villa Kamogawa gezeigt.

Auf der Terrasse im japanischen Garten
(* Bei schlechtem Wetter im Haus)

„A Kind of Cabinet (NI-53-14)“ &
Video „Kyoto Osaka“

David Hanauer (Designer)

Im Foyer

Music Videos, CD-Hörproben und Zeichnungen

Arne Zank (Musiker, Trickfilmer, Tocotronic-Schlagzeuger)

Im Mini-Kino (UG)

Anne Kathrin Greiner Fotografie & Film

Die Ausstellung findet im Rahmen der KYOTOGRAPHIE „KG+“ statt.

Termine: vom Sa.29.März - Sa.5.April,
sowie vom Fr.18.April - Fr.25.April
jeweils von 11 Uhr - 18 Uhr (außer 29.März)
Montags geschlossen.

Im Foyer

Publikationen der vier Künstler

16 Uhr in der Bibliothek (Einlass: 15.30 Uhr)

„Interest Net - Lied der in Indra's Netz
gefangenen Gelse“

Lesung aus dem in Entstehung begriffenen
Langgedicht

Ann Cotten (Autorin, Poetin, Chamisso-Preisträgerin 2014)

Kamogawa am Abend

18.30 Uhr im Saal (Einlass: 18 Uhr)

Talk-Runde „Mein Kyoto“

„Wie war die Zeit in Kyoto? Was ist entstanden, was wird entstehen? Wie war das Leben in einer Künstlerresidenz?“ ...und viele andere Fragen stellen sich am Ende eines Stipendiaufenthalts in der Villa Kamogawa. Im Gespräch mit Marcus Hernig, Leiter der Villa Kamogawa, tauschen sich unsere vier Stipendiaten darüber aus. Anschließend gibt es wie immer Gelegenheit zum direkten Gespräch.

Ann Cotten (Autorin, Poetin)

Anne Kathrin Greiner (Bildende Künstlerin, Fotografin)

David Hanauer (Designer)

Arne Zank (Musiker, Trickfilmer)

Moderation: Marcus Hernig (Leiter der Villa Kamogawa)

Austausch mit Künstlern im Café Müller



館内のドイツカフェ「カフェ・ミュラー」も、ドイツビールや軽食などをご用意して皆様のお越しをお待ちしています。

© Andreas Schiekofer



交通のご案内
京阪電車 出町柳駅より 南へ徒歩8分
京阪電車 神宮丸太町駅より 北へ徒歩6分

主催・お問合わせ:

Goethe-Institut Villa Kamogawa
京都市左京区吉田河原町19-3
(川端通り荒神橋上る)

Tel. 075-761-2188 (内線31#)
info@villa-kamogawa.goethe.org
www.goethe.de/villa-kamogawa

